

一般質問通告一覧表(令和6年第3回定例会)

* 一般質問日 9月5日(木曜日) 午前10時から

[illegible]

順番	質 問 者	件 名	要 旨
2	梅谷 裕規 (一問一答)	2 公設民営型「FMまほろば」の目的と今後について 3 特別支援教育の充実について	令和6年度約1,200万円の売上高のうち町が支払う年間CM料はいくらですか？今後、増額もありうるのですか？他に、毎年、町が負担するものはありますか？ (6) 公設民営とのことです、町は運営にはかかわらないのですか？ (7) FM局を盛り上げたり、FM局が利益を拡大するための町の協力内容？ (8) 町民の「FMまほろば」の認識度および町民が聴取されているか、聴取できるようになっているか、期待することなどの意識を調査するお考えはありますか？ (9) 子ども支援員と学級担任との情報共有、連携 ①田原本小学校では、週1回、こども支援員と通常学級担任教諭で支援会議を開催されている詳細？ ②教育委員会から各学校へ連携強化を通知後、田原本小学校以外の学校で、こども支援員と経過観察児童が所属する通常学級担任との連携についてどのように変化したのか？連携方法を学校別に具体的にご答弁下さい。 ③情報共有するには、週1回程度子ども支援員の退勤時間を遅らせる必要性を指摘しました検討結果は？ (2) 経過観察児童の支援の充実（小学校高学年に対する支援の充実） ①令和6年度各小学校3年～6年生までの各学校別、学年別の経過観察児童の人数？ ②令和6年度、1学期の各学校別、学年別に、3年から6年生の経過観察児童の所属する教室に支援員が支援に入った回数？ ③教育支援委員会の委員の方は、通常の学級における特別支援教育の実態、とくに高学年に対する支援の実態を把握されたうえで、経過観察児童の判断をされていますか？ ④低学年に必要な支援と異なり高学年である5、6年生は、中学校へつなげるため学習の支援のため、ぜひとも子ども支援員の方の力が必要との訴えがあります。子ども支援員による高学年に対する学習支援の必要性についての教育委員会としての考え方？ ⑤教育支援委員会で通常学級に配属した方が良いと判断された経過観察児童の中で、支援不足で困っている児童がおられます。この場合、教育委員会としてどのように対応していただけますか？ ⑥令和6年度の小学校の経過観察児童数と通級指導教室受講者数？ ⑦経過観察児童のうち通級指導教室を受講していない児童の理由？ ⑧経過観察児童に対して効果がある通級指導教室の内容の現在の告知方法と今後積極的に広報することについての考え方？ホームページへの掲載は？ (3) 特別支援教育をサポートする教育ソフトの早期活用 今年4月から、田原本小他3校で、子どもたちの実態に合わせた個別的教育支援計画、指導計画の作成や個別最適な教材作成をサポートする教育ソフトを試験的に導入されましたが、何の動きもありません。なぜ動きが遅いのですか？いつから開始されるのですか？

順番	質 問 者	件 名	要 旨
2	梅谷 裕規 (一問一答)	3 特別支援教育の充実について	(4) 学校で使用するフォントをUDフォントに統一 各学校で作成するプリントなどの学習教材に文字の形が分かりやすく読み間違えがしにくい文字である「ユニバーサルデザインフォント（UDフォント）」の使用に統一できませんか？また、児童に貸与しているタブレットのフォントも統一できませんか？ (5) 今年度の就学相談の案内について ①案内の時期、案内方法を保育園、幼稚園別にお答え下さい。 ②就学相談の流れについてのホームページの内容が分かりにくいいため、修正していただきましたか？ (6) 教職員に対して特別支援教育の専門性を高めていただく方策について？
3	平田 昌隆 (一問一答)	1 気象防災アドバイザーの採用について 2 認知症の人が安心して暮らせる地域づくりについて	(1) 本町においても、気象防災アドバイザーを採用し、異常気象による豪雨災害等に対して、災害発生前からの適切な対応がとれる体制の整備も重要だと考えますが、見解をお聞かせください。 (2) 県内で活動する気象防災アドバイザーとは、どのような連携をされていますか？ 本町においても、認知症の人が尊厳を保ちつつ安心して暮らせる地域づくりを進めるために、連携体制の強化等、具体的には警察のほか地域住民らが協力する「SOSネットワーク」の導入等が進んでいると思われそうですが、具体的な連携体制等についてはいかがでしょうか？
4	杉岡 雅司 (一問一答)	1 ごみ収集について 2 小学校給食センターについて 3 今後の農業施策について	(1) 高齢者・身体障害者など、ごみを集積所まで持ち込むことが困難な世帯への対応について (2) 可燃ごみの集積所とその他資源ごみの集積所の違いはなんですか？ 小学校給食の地場産物の活用及びアレルギーをもつ児童への対応については、現時点で具体的にどのように対応しようと考えておられますか？ (1) 温かいおいしい給食の提供について (3) 小学校給食センター建設地の前面道路の拡幅について (1) 小麦の生産拡大に対する町の取り組みについて (2) 町産農産物のPRについて (3) 農地の維持管理における新たな施策について
5	古立 憲昭 (一問一答)	1 乳幼児健診の状況と5歳児健診の導入について 2 ヤングケアラーの支援について	(1) 乳幼児健診の現状と健診年代の受診率は (2) 発達の課題としての5歳児健診の導入は (1) ヤングケアラーの実態とその支援体制は
6	梶木 裕文 (一問一答)	1 災害対策について 2 交通安全対策について	(1) 防災教育及び次世代育成について (2) 感震ブレーカーの普及について 県道大和高田桜井線の歩道整備について (1) 県に対してどのような要求をされてこられ、どのような活動をして、こういった結果が出ているのか。 (2) この施設に歩いてこられる方に対して取り組んでおられる安全対策等は。

順番	質 問 者	件 名	要 旨
6	梶木 裕文 (一問一答)	3 子育て世代の取り組みについて	(3) いつになったらこの道路の歩道整備は完成するのか。 (1) 学童保育における、長期休業期間の昼食に関する町の考え方について (2) 子供服等のリユースについて
7	藤井 誠人 (一問一答)	1 粗大ゴミなどリユースの取組について 2 学校や公共施設運営にスマートロックの導入を	(1) ゼロカーボンシティに向けた官民連携の仕組み提案 「メルカリ」や「おいくら」との連携を進めるべき (2) 粗大ゴミの受付をもっと便利に ① 現在の学校施設における「カギ」の運用はどのようになっているか。 ② これまでに学校の「カギ」の運用で不都合が生じた事案はあるのか。 ③ 学校のスマートロックを導入することについて、教育委員会が考えるメリット・デメリットは。 ④ 今後、統合する学校や、大規模改修を実施する学校を皮切りに、スマートロックを順次導入してはどうか。 ⑤ 避難所ともなる体育館に速やかにスマートロックを導入してはどうか。 ⑥ AEDの設置場所もスマートロックの整備にあわせて検討してはどうか。 ⑦ その他、各公共施設に順次スマートロックを導入してはどうか。
8	西川 六男 (一問一答)	1 多くの交通不便地域や移動手段が不足する町民の皆様のために、町内全域で、公平に実施すべき地域公共交通の取組について 2 経常収支比率・実質公債費比率が県下ワースト4に悪化したが、令和5年度決算を受けて今後の財政健全化の取組の方針は 3 職員の人事について	(1) 令和5年11月から町の北東エリアのみで新しく実施されたデマンドタクシーや、令和7年に田原本駅を中心とした地域のみで新しく実施を計画されているコミュニティバスは、実施をするなら、多くの交通不便地域や移動手段が不足する町民のために町内全域で、一斉に公平に実施すべきではないか。 (2) 現在実施している町全額負担の初乗り運賃補助のタワラモトンタクシーと合わせて3つの事業にどれぐらいお金が必要になるのか。(財政負担・経費について) (1) 森・前町長8年目の令和5年度決算で、財政状況を示す重要な指数である経常収支比率、実質公債費比率はいくらになったのか。 (2) 両比率が県下ワースト4に悪化したが歯止めがなかったか。 (3) 本年6月に補正予算を含めて約140億円の過去最大の一般会計予算を組まれた高江町長は、今後財政の健全化にどのように取り組まれるのか。 (4) この財政状況で3小学校統合校の建設資金、老朽化する4幼稚園・2小学校・2中学校の改築資金、山積する公共施設の改修資金など多額のお金をどのように算出されるのか。 (1) 職員が退職した後、引き続き職員として任用される制度はどのような仕組みになっているのか。 (2) 任用者のこれまでの知識や経験が町政の推進に役立つような仕組みになっているのか。

※質問及び順番等につきましては変更になることがあります。